

## ～ あべのハルカス美術館 2021年4月～2022年4月 展覧会ラインアップ ～

	2021年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	3月	4月
展覧会名	生誕160年記念 グランマ・モーゼス展 素敵な100年人生			ポーラ美術館コレクション展 モネ、ルノワールからピカソ、シャガールまで			tupera tuperaのかおてん		コレクター福富太郎の眼		イスラエル博物館所蔵 印象派・光の系譜		
会期	2021年4月17日(土) ～ 6月27日(日)			7月9日(金) ～ 9月5日(日)			9月17日(金) ～ 11月7日(日)		11月20日(土) ～ 2022年1月16日(日)		1月28日(金) ～ 4月3日(日)		

## 【詳細】

## I. 生誕160年記念「グランマ・モーゼス展—素敵な100年人生」

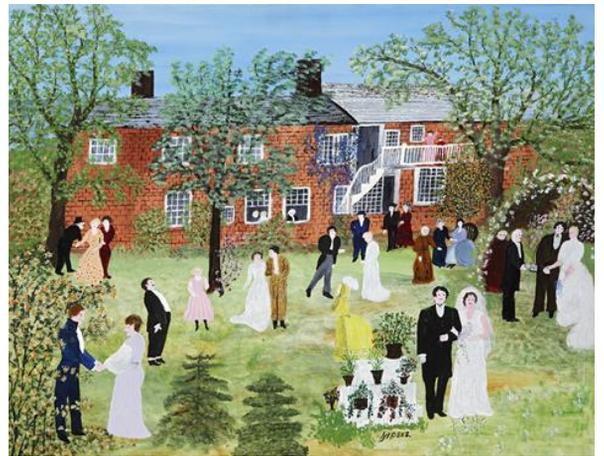
会 期：2021年4月17日(土)～2021年6月27日(日)

共 催：朝日新聞社、MBS、東映

開 催 趣 旨：アメリカ東部の農家の主婦だったグランマ・モーゼスことアンナ・メアリー・ロバートソン・モーゼス(1860-1961)は、70代になり本格的に絵を描き始めます。身近な田園風景や日々の暮らしを素朴な筆致で描き、101歳で亡くなるまで国民的画家として愛され続けました。日本で16年ぶりの回顧展となる本展は、「人生100年時代」を豊かに生きるためのヒントにもなり得ることでしょう。



アンナ・メアリー・ロバートソン・「グランマ」・モーゼス  
《アップル・バター作り》1947年  
個人蔵 (セント・エティエンヌ・ギャラリー、ニューヨーク寄託)  
©2021, Grandma Moses Properties Co., NY



アンナ・メアリー・ロバートソン・「グランマ」・モーゼス  
《村の結婚式》1951年  
ベニントン美術館蔵  
©2021, Grandma Moses Properties Co., NY

## II. ポーラ美術館コレクション展 モネ、ルノワールからピカソ、シャガールまで

会 期：2021年7月9日（金）～2021年9月5日（日）

共 催：MBS、毎日新聞社、公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

開 催 趣 旨：2002年9月、箱根・仙石原に開館したポーラ美術館のコレクションは、西洋絵画、日本の洋画、日本画、版画、彫刻、東洋陶磁、日本の近現代陶芸、ガラス工芸、化粧道具など多岐にわたり、総数は約1万点におよびます。本展はポーラ美術館の珠玉の西洋絵画コレクションから精選した74点の絵画に化粧道具を加え、総数86件の作品をご紹介します。



フィンセント・ファン・ゴッホ  
《ヴィゲラ運河にかかるグレイズ橋》1888年



ピエール・オーギュスト・ルノワール  
《レースの帽子の少女》1891年

## 【アクセス】

### 【開館時間】

火～金： 10:00 - 20:00  
月土日祝： 10:00 - 18:00  
\*入館は閉館30分前まで

### 【休館日】

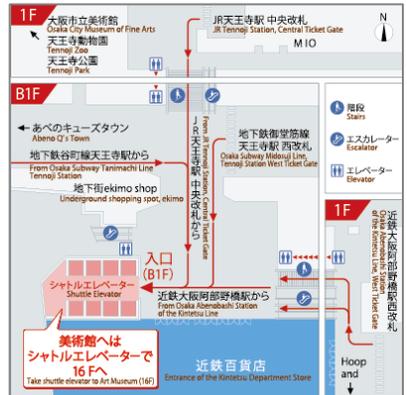
一部の月曜日、年末年始  
展示替え期間(不定期)  
\*展覧会により休館日は異なります。

### 【所在地】

〒545-6016  
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階

### 【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅 直上  
JR各線「天王寺」駅  
地下鉄御堂筋線「天王寺」駅  
地下鉄谷町線「天王寺」駅  
阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ



以上